

建学の精神

本学の教育理念は、人類の築き上げつつある学術文化を研究・教授し、深い教養と総合的判断力を具えた豊かな人間性を養うことによって、平和的かつ創造的な文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材を育成するにある。この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・奉仕的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。

卒業式・大学院修了式

—それぞれの道へはばたく—

卒業生・修了生へ贈ることば

平成24年度卒業式・大学院修了式が3月15日午前10時から、花巻市文化会館で挙行された。
式では、藤原隆男学長から学部卒業生総代の鈴木久美さんに卒業証書が、修了生総代の佐藤正史さんに学位記が授与された。また、21名の卒業生、修了生に学長表彰が授与された。
藤原学長は式辞で「不断の

影山一男 教授



卒業・修了生の皆さん、おめでとうございませう。

皆さん自身の努力もさることながら、多くの人々の援助なしにはこの日を迎えることはできなかつたと、今、皆さんは思いを巡らし、感謝の念を抱いていることでしょう。

皆さんは在学中に様々な経験をされたことと思います。その中でも、東日本大震災は忘れることができないものです。皆さんは、被災地・被災者のために自分は何ができるのか、と自問自答したことでしょう。2年を経過した現在でも、その復旧・復興はいまだ道半ばのみです。さらに、長期にわたる放射性物質の処理、デフレ脱却やPPP参加の是非などの課題が山積しています。そして、皆さんもそれぞれの立場でこれらの課題に立ち向かわざるを得ません。

皆さんは、皆さん自身の中にある潜在的な能力を今後也十分に発展させるように心がけてく

努力を惜しむことなく、アイディアを出し、地域社会のかじ取りの原動力となつて社会の発展に貢献することを祈念する」と述べた。
卒業生を代表して、中国留学生の蔣盈喆さん（経営法学科）は「多くの苦難や壁にぶつかると思うが知識や経験、かけがえない友人との思い出を糧に、自らの人生を歩んで行きたい」と答辞を述べた。

ださい。皆さんは未完成の作品です。しかし、大きな未来を持つた未完成品です。皆さん自身の研鑽は、卒業を以て終わつたのではなく、むしろ卒業を以て始まるといつてよいでしょう。
世間の荒波にもまれて、皆さんが抱いている理想が砕かれることなく、真理のために勇敢に戦う精神を持つて活躍されることを祈つております。

学部卒業生を代表して

経営法学科 学士（経営法学）
鈴木久美
（岩手・盛岡第二・高出身）



在学中は、勉学と部活動（ハンドボール部）の両立を意識して過ごしてきました。教員免許の取得を目標に、授業にはできるだけ休まず出席し、いろいろな実習や多岐に渡る授業科目により見聞を広めることができました。

部活動においては、初めの頃は試合に出る事ができず悔しい思いをしましたが、チームが勝つために自分は何ができるかを

大学院修了生を代表して

経済・経営システム研究科
修士（経済学）
佐藤正史



租税法を学んでみた、富士大学を最初に訪れたのは4年前のオープンキャンパスのことでした。当時、大学3年生で進路に悩んでいた時に、初めて事務局長と吉田信一教授にお目にかかり、親身になり相談に乗っていただいたことがつい昨日のこのように思い出されます。

入学当初は、研究計画書の書き方や修士論文のテーマの選び方等、初めてのことでよくわからないことが多かったが、実際の講義やゼミででき

考えて行動するようになりまし。その経験のおかげで試合に出るようになってからも監督や他の部員に対する感謝の気持ちを強く持つようになりました。

4月からは社会人として今までより自分の判断や行動に責任を持たなければいけません。私は周りのことを考えて行動し、信頼される社会人になりたいです。また、学生生活で学んだことを生かし、地域社会に貢献できるよう努力し続けたいと思います。

富士大学では多くの方々に支えられ、充実した学生生活を送ることができました。この感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。4年間支えて下さった皆さん、本当にありがとうございました。

平成24年度 学長表彰受賞者

【経済学部】 学業成績優秀表彰

鈴木久美
蔣盈喆
長谷部愛
山口彩
陳忱
加藤優
李萌茵
横田奈緒美
三浦紗綾

【課外活動優秀表彰】

君島立将
大村恵理華
石田紗貴
鈴木陽子
久保大樹
遠藤芽衣
柳田直人
信田怜奈

○文化関係

金倫煥

【大学院】 学術論文優秀表彰

青山修一郎
孫思遠
佐藤潤

め細やかな指導を受け、それまで抱いていた不安は一気に解消されました。指導教授の中江博行教授をはじめ、多くの教授にアドバイスを頂き、2年間で修士論文を完成させたときは感無量でした。
将来は、学友や先輩方のように税理士となり、税務に関する専門家として、納税義務の適正な実現を図れるよう精進していきたいと考えております。
最後に、2年間私をご指導下さいました中江博行教授をはじめ、多くの大学関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

スポーツが育てる「人間力」

― 社会に出て、即戦力となる人材を育成 ―

本学サッカー部OBで岩手県金ケ崎町副町長の千葉政幸氏とサッカー部スタッフが対談。
昔と今、スポーツを通じての想いを聞きました。

◆サッカー部の昔と今

千葉…私は富士大学(当時は奥州大学)の3期生として入学しました。当時はサッカーの知名度が低く、大学にはサッカー部がありませんでしたので、1年の時に仲間とサッカー部を創設したのです。ユニフォームも自分たちで買っていました。

高鷹…現在、サッカー部の部員は65名です。チームを3つに分け、Aチームは大学の大会をメインに活躍し、Bチームは東北社会人一部リーグに加盟、Cチームは岩手県社会人一部リーグに加盟しています。

佐々木…この約50年で、富士大サッカー部は大きな進化を遂げてきたんですね。現在は、人工芝のグラウンドに整備され、大きな試合が開催されることもあります。グラウンドに限らず、富士大のスポーツ施設

は、体育科のある大学よりも充実していると言われます。

◆サッカーの魅力は?

千葉…試合に勝つこともおもしろさのひとつですが、一番の魅力は「コミュニケーション」にあると思います。

佐々木…チーム内のコミュニケーションは、もちろん、地域交流にも力を入れています。例え

ば、花巻市サッカー協会がスクールを開催する時は、学生を派遣し、子供たちの指導にあたります。学生たちも「子供とサッカーできて楽しかった」と言っています。

千葉…サッカーは世代を超えてコミュニケーションができるスポーツ。まさに「社会体育」です。コミュニケーションしながら、スポーツを楽しむことは、人生のモチベーションのアップにつながります。

スポーツによる町の振興と、生きがいづくりのほかに、意欲や向上心を育むという狙いもあります。富士大学が教育の柱としてスポーツを取り入れているのは、まさに現代の日本人にとって必要なコミュニケーション力、意欲や向上心を持った人材の育成に、非常に役立っていると思います。

◆スポーツを通じての人間形成
千葉…私は金ケ崎町のサッカーのスポーツ少年団を指導していたこともあり、スポーツを通して子供・生徒は、競技を通じて、チームワークや、目標達成のために

どう取り組むか考える力が養われているように感じます。

佐々木…サッカーは、22人での一つのボールを追い回すスポーツです。一人ひとりがプレーする時間は短いけれど、その分色々な協力が必要になりますね。

庄司…一本のシュートのために、一人ひとりが最善の仕事をする。それはサッカーという枠を超えて、社会に共通する「組織力」を得るいい機会なのではないでしょうか。

千葉…そうですね。職場もチームプレーです。目標に向かってそのポジション、チームとしての役割を果たし、大きな目標を達成する。サッカーも、まったく同じことが言えると思います。

◆座学では得られない能力
高鷹…大学での4年間は自分磨きの時代です。スポーツなどに打ち込むことで、技術以上の「人間力」を会得して卒業してほしいと思います。

千葉…プレーが上手くなりた、ポジションを取ってレギュラーになりたいという目



的を持つことは、「目標達成のためにどういう取り組みをすればいいか、どうしたら成果を出せるか」という工夫の積み重ね、成功と挫折の繰り返しです。計画・実行・評価、そして次のプランを立てる、という一連の考察は、社会の一員、会社の構成員となつた時、必ず役立ちます。

高鷹…就職氷河期と言われていますが、サッカーを、またスポーツを通じて富士大学で培った力が役に立ったと思ってもえれば本望です。

千葉…2015年に50周年を迎える富士大学。そしてサッカー部は創部48年目となります。今後もいつそう地域の力となるような人材が育成され、社会に羽ばたいてくれることを期待しています。

◆座談会メンバー

千葉政幸氏
金ケ崎町副町長



岩手県胆沢郡金ケ崎町出身。
昭和42年富士大学(旧奥州大学)経済学部経済学科入学。
昭和46年卒業。昭和47年、社会人サッカー部に入社。昭和47年、社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会に勤務後、金ケ崎町役場で福祉課に勤務。
平成14年に収入役就任(以後平成17年助役現副町長現在に至る)。

高鷹雅也
富士大学サッカー部監督

佐々木雄泰
富士大学サッカー部臨時コーチ
平成23年度経営法学科卒業生

庄司英太郎
富士大学サッカー部臨時コーチ
平成23年度経済学科卒業生

Club Profile

クラブ紹介

サッカー部

富士大学体育会サッカー部は1967(昭和42)年に創部され、2001(平成13)年より強化部として始動した。着実に力をつけてきた2004年には東北地区大学選手権に優勝し、総理大臣杯全日本大学サッカー選手権大会にも出場した。

現在には部員も増え、東北地区大学サッカーリーグ1部に所属するトップチームと、さらに社会人リーグに加盟する2つのチームがあり、前年以上の成績と全国大会出場を目指して日々練習を重ねている。

2012年、天皇杯は岩手県予選で準優勝となり惜しくも全国大会は逃したが、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントへ8年ぶりの出場を果たした。

東北地区大学サッカーリーグでは、優勝戦線に食い込むも近年2位続きであり、インカレ

■サッカー部スタッフ紹介
部長 馬達幸 (まがみ たつゆき)
副部長 鈴木健 (すずき たかし)
監督 高鷹雅也 (たか鷹 まさや)
富士大学経済学部教授
富士大学入試・広報部職員
高橋慎太郎 (たかはし しんたろう)
富士大学教務部職員

出場が次の目標となっている。前任者から引き継いだ高鷹雅也氏が2005年から監督となり、2009年に就任した高橋慎太郎コーチ(本学卒業生)等が熱心な指導にあたり、自立した選手育成をベースに強い選手・よい指導者の育成に取り組んでいる。

サッカー部は、皆様のご支援に感謝の気持ちを忘れず、今後も最後まで諦めない戦いを続けて行く。

History of Fuji University Football Club
― 富士大学サッカー部の歴史 ―
1967年 奥州大学(現 富士大学)開学3年目に創部
2001年 東北地区大学サッカーリーグ1部昇格
2003年 Bチーム「富士クラブ2003」が社会人リーグに加盟
2004年 総理大臣杯全日本大学サッカー選手権大会出場
2006年 人工芝サッカー場完成
2008年 Cチーム「FC Fuji08」が社会人リーグに加盟
2012年 総理大臣杯全日本大学サッカー選手権大会出場(2回目)
※ 現在「富士クラブ2003」は、東北社会人リーグ1部に所属
「FC Fuji08」は、東北社会人リーグ2部北に所属



左から高鷹監督、千葉副町長、佐々木コーチ、庄司コーチ

サッカー部創部当時 千葉氏は前列左から3人目

早期の就職活動を

キャリアセンター副センター長 菊池 豊

平成23年12月から実施された就職活動の短期化により、平成25年度卒業予定者の就職活動が12月1日から本格的にスタートしました。この短期化により「学業との両立が図られるようになった」という評価がある一方、企業と学生の接する期間が短くなったことへの懸念も出ています。採用のミスマッチを防ぐため、企業にインターンシップの活用や選考期間の延長などが広がっている（日本経済新聞など、企業によっては多少の戸惑いもあったものの心配された程の混乱もなく経過しています。学生の就職活動傾向は、内定の獲得に向けて早くから積極的

に動く学生とのんびりとしている学生とに二極化する傾向にあります。早期の就職活動こそが進路実現を図るチャンスを広げることにつながります。キャリアセンターでは、求人紹介や合同会社説明会、会社訪問、エントリーシート・履歴書等の添削や就職試験・面接指導などあらゆる就職活動を支援しています。積極的にキャリアセンターを利用して「内定」を勝ち取って欲しいと願っています。なお、平成24年度卒業生の進路状況は、内定率が昨年同様90%を超える健闘を見せています。主な業種別就職先は左表のとおりとなっています。



就職指導



メイク講座



携帯電話での就職サイト登録

●業種別 主な内定先（平成25年3月卒業者）（50音順）

平成25年3月現在

農業・林業	(株)タナックス	京都	ワタミフードサービス(株)	東京
三研ソイル(株)	岩手	宮城	生活関連サービス業・娯楽業	
建設業	(株)ツルハホールディングス(2名)	北海道	AVILLA STAGE	東京
(有)大沼組(2名)	栃木	宮城	(有)エフ・ティー・シー	岩手
(有)テダブリュエス	岩手	東京	(株)鳥山城カントリークラブ	栃木
丸運建設(株)	新潟	秋田	(株)燦英	秋田
守屋木材(株)	宮城	東京	(株)ダイナム	東京
製造業	(株)ドン・キホーテ	東京	(株)Birth47	栃木
TDK(株)	秋田	山形	(株)ファクトリージャングル	神奈川
オタフクグループ(株)(2名)	広島	岩手	モリオカロイヤルテニスクラブ	岩手
川口印刷工業(株)	岩手	宮城	教育・学習支援業	
(株)キタカミデリカ	岩手	東京	(株)BSC	宮城
富士重工業(株)	東京	岩手	仙台育英学園高等学校	宮城
(株)蒲田商店	岩手	岩手	岩手県教育委員会盛岡教育事務所	岩手
情報通信業	(株)岩手日日新聞社	岩手	医療・福祉	
(株)エクナ(株)	岩手	青森	おばら内科消化器科クリニック	岩手
(株)コスモ通信システム	岩手	埼玉	(医)十全会聖明病院	福岡
(株)シンエイシステム(3名)	岩手	大阪	白石歯科クリニック	岩手
(株)遠野テレビ	岩手	北海道	(社)福仁愛会一関ワークキャンパス	岩手
運輸業・郵便業	丸井産業(株)盛岡営業所	岩手	(社)福悠和会銀河の里	岩手
佐川急便(株)(2名)	東京	岩手	複合サービス事業	
(株)スリーエスサンキュウ	岩手	東京	新岩手農業協同組合	岩手
羽田タートルサービス(株)	岩手	岩手	新庄もがみ農業協同組合	山形
卸売業・小売業	盛岡いすゞモーター(株)	岩手	花巻農業協同組合	岩手
(株)ABCマート	東京	岩手	サービス業(他に分類されない)	
NECモバイリング(株)	東京	岩手	総合警備保障(株)	東京
岩手魚類(株)	岩手	山形	東北総警常駐(株)	宮城
岩手スバル自動車(株)	岩手	山形	同和警備(株)仙台支社	宮城
(株)岩手流通企画	岩手	東京	公務(国家・地方)	
(株)オザム	東京	秋田	消防(西置賜行政組合)	山形
キュートーシステム(株)	福岡	岩手	警視庁	東京
(株)群馬県食肉卸売市場	群馬	岩手	北上市役所	岩手
コマツ岩手(株)	岩手	福島	自衛隊(3名)	岩手
(株)コメリ	新潟	東京		

平成25年3月卒業者 入社・入団チーム一覧

平成25年3月31日現在

種別	氏名	チーム名
社会人野球(硬式)	君島 立将	富士重工業(群馬)
	夏井 健吉	TDK(秋田)
日本ハンドボールリーグ	石田 紗貴	メイプルレッズ(広島)
	山口 彩	メイプルレッズ(広島)
	菊池 麻美	H・C高山(岐阜)
	金 恩恵	H・C高山(岐阜)

ブラック企業に注意！

ブラック企業とは、正規雇用や非正規雇用を問わず、末端の従業員に過大な心身の負担や極端な長時間の労働など劣悪な労働環境での勤務を強い、改善しない企業を指します。すなわち入社を勧められない企業や早期の転職が推奨されるような体質の企業の総称です。就職・転職活動においては経歴とは認められず履歴書を汚すだけの存在であり総じて不利に取り扱われることも多く、また激務や過度なストレスが主因で健康を害するなど生涯にわたり様々な問題も発生しています。

昨年10月末、厚労省はブラック企業対策として入社3年以内の大半の離職率を初めて公表すると共に就職後のトラブルを防止するために「労働法制の基本知識に関する説明会」を全国の大学で開催（本学は7月頃）するなど取り組んでいます。

こうした問題を回避するためには、余裕を持って就職活動に取り組むこと、しっかりと業界研究や企業研究をすること、会社説明会や会社訪問等を通して自分の目と耳で確認すること、不安な場合はキャリアセンターやハローワーク等に相談することなど慎重に進めることが求められます。

平成25年度 キャリアセンター主な事業予定

月	事業名	期間	対象	会場	月	事業名	期間	対象	会場
4	キャリアガイダンスⅠ(オリエンテーション)	4月1日・2日・8日・9日	各学年毎	本学	10	日商PC3級検定試験対策講座②	中旬～(7回)	全学年	本学
	教員採用試験模擬テスト①	4月10日(水)	4年	本学		インターンシップ事前講座①(キャリア形成論Ⅱ)	初旬	2年	本学
	公務員試験対策講座(市職員、警察官、消防官)	4月17日(水)～毎水曜(10回)	3・4年	本学		インターンシップ事前講座②(キャリア形成論Ⅱ)	初旬	2年	本学
	公務員(公安関係)説明会①(警察官、刑務官、海上保安官、消防官)	4月24日(水)	3・4年	本学		電話マナー講座(社会人基礎力養成)	初旬	3年	本学
5	日商簿記検定3級試験対策講座	5月8日(水)～毎水曜(10回)	全学年	本学	11	「インターンシップ」(キャリア形成論Ⅱ)	11月5日(火)～29日(金)	3年	本学
	日商PC3級検定試験対策講座①	中旬～(7回)	全学年	本学		女子学生のための就職セミナー①	初旬	3年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅰ(社会・地歴公民)	5月22日(水)	4年	本学		男子学生のための就職セミナー①	初旬	3年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅱ(商業)	5月22日(水)	4年	本学		女子学生のための就職セミナー②	中旬	3年	本学
	教員採用試験対策講座Ⅲ(保健体育)	5月22日(水)	4年	本学		キャリアガイダンスⅣ(就職活動の取り組み)	中旬	3年	本学
	会社説明会③(秋田)	5月21日(火)	3・4年	秋田市		日商第135回簿記検定試験	11月17日(日)	全学年	花巻商工会議所
6	公務員(公安関係)説明会②(警視庁、自衛官、他)	初旬	3・4年	本学	12	日本語検定②	中旬	全学年	本学
	公務員試験模擬テスト①	中旬	4年	本学		公務員試験模擬テスト②	初旬	2・3年	本学
	教員採用試験模擬テスト②	中旬	4年	本学		教員採用試験対策講座Ⅲ	初旬	3年	本学
	日商第134回簿記検定試験	6月9日(日)	全学年	花巻商工会議所		日商簿記2級検定試験対策講座②	12月初旬～毎水曜(10回)	全学年	本学
	会社説明会④(仙台)	6月13日(水)	4年	仙台市		会社説明会⑧(盛岡)	初旬	3年	盛岡市
	日本語検定①	6月15日(土)	全学年	本学		会社説明会⑨(仙台)	下旬	3年	仙台市
7	キャリアガイダンスⅡ(就職活動の手続き等)	下旬	3年	本学	1	会社説明会⑩(仙台)	上旬	3年	仙台市
	キャリアガイダンスⅢ(就職活動状況、ナビ登録等)	上旬	3年	本学		教員採用試験対策講座Ⅳ(保健体育)	下旬	3年	本学
	会社説明会⑤(大阪)	上旬	4年	大阪市	2	日商PC3級検定試験対策講座③	中旬～(7回)	全学年	本学
9	父母懇談会(就職支援・個別面談)	初旬	全学年	本学→東京他		日商第136回簿記検定試験	2月23日(日)	全学年	花巻商工会議所
	日商簿記2級検定試験対策講座①	下旬～毎水曜(10回)	全学年	本学					

※学内での会社説明会開催は、4・5・8・10・1・2・3月となります。

明治神宮野球大会ベスト4

創部48年初出場での快挙

〈硬式野球部〉
経営法学科2年(沖繩・中部商業高校)
多和田 真三郎



本学硬式野球部が北東北大学野球リーグを3季ぶりに制覇し、続く明治神宮野球東北地区代表決定戦で初優勝を果たしました。これにより、創

部48年目で初となる秋の明治神宮大会出場を決めました。そして、臨んだ明治神宮野球大会において、最速146キロ右腕、多和田真三郎投手が21年ぶり大会史上4人目のノーヒットノーランを達成しました。多和田投手は、下半身の柔らかさと粘り強さを感じさせる独特のフォームから体をぐつと沈め、打者の手元で浮き上がるような速球を投げ込み、打力に定評のある国際武道大学打線を封じました。背番号18を背負った若きエースは北東北大学野球秋季リーグでMVPを獲得、東北地区代表決定戦では3連投で全25イニングを無失点で投げ抜き、東北3大学

リーグ全体のMVPも獲得。この明治神宮野球大会での初勝利は、多和田選手の力投と野手の攻守により鮮烈なものとなりました。残念ながら準決勝では延長タイブレーク(一死満塁から始まり先頭打者を選べるルール)の末に法政大学に敗れ、初の明治神宮はベスト4に終わりましたが、全国屈指の投手陣と全国舞台での経験は今後のチームに生かされると思います。そして、高校で甲子園出場の夢を果たせなかった多和田投手は、大学野球の頂点を目指して進化し続けます。



チームが強くなるために

輝かしい実績と新たな挑戦

〈ハンドボール部〉
経営法学科2年(沖繩・浦添高校)
佐久川 ひとみ



2012年に社会人入試で入学した佐久川ひとみ選手。

高校卒業後、左利きの右サイドとして日本リーグで活躍し、01年から6年連続でベストセブンに選ばれ、04年には殊勲選手賞など個人3冠を獲得しています。さらには全日本

メンバーとして2度の世界選手権出場、08年には通算600得点を達成するなど、ハンドボール選手として

輝かしい経歴を持っています。そんな佐久川選手が新たな挑戦の舞台に本学を選び、「プレイヤーとして続けたい、自分の経験を伝えたい」という思いから選手兼コーチとして活躍しています。佐久川選手に影響され、他の選手の技術、精神力、ゲーム展開などのレベルも向上しており、女子ハンドボール部にとって非常に大きな存在となっています。「選手達と一緒にレベルアップしていきたい」と語る佐久川選手、自ら得点し活躍することはもちろん、指導者としてサポートしチーム一丸となって得る勝利はさらに大きな喜びになることでしょう。

FUJII UNIVERSITY

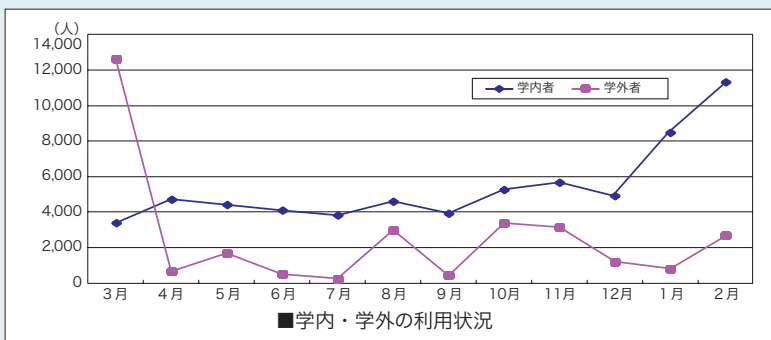
スポーツセンター利用状況

スポーツセンターは体育の授業や各クラブの練習など学生の利用はもちろんのこと、学外の方にも開放しています。

平成24年度も「全国高等学校ハンドボール選抜大会」や「東日本大震災復興支援岩手県ティーパーボール交流大会」など各種大会や講習会が開催されました。また、花巻市民(個人)がトラックを無料で利用できる市民開放日を6月から1月までの期間中に20日間設け、多くの方々に利用していただ



きました。今年8月には「第21回全日本マスターズハンドボール大会」の開催が予定されています。



3/25・26	第35回全国高等学校ハンドボール選抜大会	1000人貸切
3/27～29	ハンドボールチャレンジマッチ	400人
6/17	第33回岩手県社会人ハンドボールリーグ (第2週)	100人
8/2・3	岩手県高体連ハンドボール専門部普及強化事業交流大会	200人
8/26	第33回岩手県社会人ハンドボールリーグ (第4週)	100人
10/6	花巻太陽の子保育園運動会	400人貸切
10/28	第56回岩手県高等学校新人ハンドボール大会	300人
11/23～25	岩手県高体連ハンドボール専門部トップチーム強化事業	300人
12/8・9	岩手県強化指定選手技術講習会 (ソフトボール)	150人
1/27	岩手県高体連ハンドボール専門部普及強化事業交流大会	100人
2/17	東日本大震災復興支援岩手県ティーパーボール交流大会	350人貸切

※100人以上の利用

日商簿記検定1級に合格

税理士資格取得を目指して

経営情報学科3年(秋田・湯沢商工高校出身)
阿部 将成



本学3年生の阿部将成君が昨年11月に行われた日商簿記検定1級試験を受験し、合格しました。

阿部君は、高校2年生のときに日商簿記検定2級に合格していますが、2級と1級で

は難易度が大きく異なり、1級の平均合格率は10・5%。阿部君は本学に入学してまもなく試験勉強に取り組み、見事に難関を突破しました。試験では、①商業簿記、②会計学、③工業簿記、④原価計算の4科目すべてにおいて70%以上の得点が必要で、1科目でも40%に満たない場合は即不合格となるのでまんべんなく学習することが必要です。また、1級合格者には、税理士試験の受験資格が与えられます。阿部君は税理士を志望しており、今後も税理士資格取得を目指し積極的に取り組んでいきたいと笑顔をみせてくれました。

本当の日本を知りたい

外国人スピーチコンテスト最優秀賞に輝く

経営情報学科3年(中国・遵化市高級高校)
趙 迪



左から張晨鵬さん、趙迪さん

10月17日、岩手での国際交流・理解に取り組む盛岡ソニタクラブが主催する「第22回外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催されました(盛岡・プラザおでつ)。本

学留学生の趙迪さんと張晨鵬さん(3年)さんを含む6カ国19人が参加し、趙さんが本学初となる最優秀賞を受賞しました。趙さんは「私が感じた日本」と題し、平成23年4月に中国国龍江省から来日してからの約1年半で出会った日常や、東日本大震災の被災地に赴き感じた日本人の粘り強い国民性や優しさなど、印象深い経験について述べました。そして、未知への恐怖や悪い先入観は実際に体験することで消えるはずだと強調し、自分の目で見るこの大切さを訴えました。

趙さんは「日本で学び体験したことを中国に伝え、日中友好の懸橋になりたい」と受賞を喜びました。

Result

FUJI UNIV. Sports Club
主な大会結果
2013年3月31日現在

※氏名の後の()内は学年

硬式野球部

■北東北大学野球秋季リーグ戦 1部リーグ
8月25日～9月23日(岩手：花巻市営球場他)

大学名	富士大	八戸大	青森大	学院大	岩手大	八工大	勝	負	順位
富士大	○	●	●	○	●	○	7	3	1
八戸大	○	●	○	●	○	○	7	3	1
青森大	○	○	○	○	○	○	6	4	3
学院大	●	○	○	○	○	○	5	5	4
岩手大	○	●	●	○	○	○	3	7	5
八工大	○	○	○	○	○	○	2	8	6

優勝決定戦 対 八戸大学 4－3
優勝 明治神宮大会東北地区代表決定戦出場決定
(個人賞)最優秀選手賞 多和田真三郎(1) 初
最多打点賞 外崎修汰(2) 初
最優秀防御率賞 多和田真三郎(1) 初
(ベストナイン) 捕 手 君島立将(4) 初
外野手 根本康一(2) 初
■第43回明治神宮野球大会 第4回東北地区代表決定戦
10月26～28日(福島：郡山市開成山野球場)
1回戦 対 東日本国際大学(南東北連盟1位)
4－0
準決勝 対 東北学院大学(仙台六大学連盟1位)
10－0(7回コールド)
決 勝 対 東北学院大学(敗者復活)
3－0
優勝 第43回明治神宮野球大会出場決定(初)



■明治天皇御生誕160年記念 第43回明治神宮野球大会
11月10～14日(東京：明治神宮野球場)
2回戦 対 国際武道大(関東五連盟第一代表)
3－0
多和田投手ノーヒットノーラン達成
(大会史上21年ぶり4人目)
準決勝 対 法政大(東京六大学連盟代表)
2－3(10回タイブレーク)
ベスト4



ゴルフ部

■関東女子大学秋季Cブロック対抗戦
9月5～6日(静岡：富士カントリークラブ)
第3位入賞 505ストローク(249/256)
※1日18ホールストロークプレー、4人中
上位3人の合計ストローク数
■関東大学秋季Bブロック対抗戦
9月19～20日(埼玉：こだまカントリークラブ)
第3位入賞 1070ストローク(535/535)
※1日18ホールストロークプレー、8人中
上位7人の合計ストローク数

サッカー部

[学生チーム：富士大学]
■東北地区大学サッカーリーグ 兼
全日本大学サッカー選手権大会東北予選
9月9日～11月10日(富士大学人工芝G他)
6勝3分 準優勝
リーグ戦得点王 熊谷紋司(3) 11点
■デンソーカップチャレンジ島原大会
3月1～3日(長崎：島原市営陸上競技場)



北海道・東北選抜チームに本学から3名選出
G K内田裕久(3)・MF菅原 嵩(3)
F W熊谷紋司(3)

8チーム中5位

[社会人チーム：富士クラブ2003]
■東北社会人サッカーリーグ 1部
4月15日～10月7日 全12節(富士大学サッカー場他)
12戦 3勝1分8敗 6位
[社会人チーム：FC Fuji08]
■岩手県社会人サッカーリーグ 1部リーグ
4月22日～10月28日 全12節(富士大学サッカー場他)
(ホーム&アウェイ総当たり2回戦)
12戦11勝1敗 **優勝**
2013年度は東北社会人リーグ2部北ブロックへ昇格



自転車部

■全日本学生新人戦自転車競技大会
9月30日(山梨：境川自転車競技場)
スプリント
俵 央育(1) 11秒81 第5位
1kmタイムトライアル
嵯峨竜馬(2) 1分13秒21 第7位



柔道部

■東北学生柔道体重別選手権大会
9月1日(岩手：岩手県営武道館)
男子 60kg級：橋本拓也(3) 2位
66kg級：松館陽胤(3) 2位
平館雅俊(1) 3位
73kg級：平嶋孔輝(2) 2位
下村一球(3)・細谷健太(1) 3位
81kg級：西崎翔也(2) 3位
100kg超級：小野寺崇宏(4)優勝
赤司竜也(2) 3位
女子 48kg級：山本望帆(3) 3位
57kg級：本田 渚(4) 2位
70kg級：高橋千夏(3) 3位
上記選手すべて全日本大会出場決定
■東北学生柔道体重別団体優勝大会
9月2日(岩手：岩手県営武道館)
男子 2回戦 対 仙台大学 4－2
3回戦 対 東北学院大学 ③－3
内容勝ち

全日本出場決定戦
対 東日本国際大学 1－4
全日本大会出場決定
■全日本学生柔道体重別団体優勝大会
9月29～30日(東京：日本武道館)
男子 60kg級出場：橋本拓也(3)
66kg級出場：松館陽胤(3)
平館雅俊(1)
73kg級出場：下村一球(3)
平嶋孔輝(2)
81kg級出場：西崎翔也(2)
100kg超級出場：小野寺崇宏(4)
赤司竜也(2)
女子 57kg級出場：本田 渚(4)
■全日本学生柔道体重別団体優勝大会
10月27～28日(兵庫：尼崎市総合体育館)
男子 2回戦 対 天理大学 1－6
■岩手県柔道段別選手権大会・岩手県女子柔道選手権大会
2月3日(盛岡市：県営武道館)

男子式段の部
平嶋孔輝(3) **優勝**
平館雅俊(1) 準優勝
工藤翔太郎(3)・大槻祐弥(3) 3位
女子選手権の部
伊藤 静(1) **優勝**
高橋千夏(3) 準優勝
山本望帆(3)・小池絵里奈(1) 3位
■全日本女子柔道選手権大会東北予選会
3月3日(岩手：久慈市民体育館)
※ 各県から3名出場の無差別選手権
女子 高橋千夏(3)・山本望帆(3)・伊藤静(1)
上記3選手が岩手県代表で出場

準硬式野球部

■東北地区大学連盟仙台リーグ秋季リーグ戦
9月8～22日(宮城：東北学院大学笠神球場)
4勝1敗 **優勝**(2季ぶり)

順位	大学名	試合数	勝	敗	勝率	得点	失点	得失
1	富士大学	5	4	1	.800	47	17	+30
2	福島大学	5	4	1	.800	38	20	+18
3	東北学院大学	5	4	1	.800	33	17	+16
4	東北大学	5	2	3	.400	33	27	+6
5	仙台大学	5	1	4	.200	38	26	+12
6	東北薬科大学	5	0	5	.000	9	91	-82

(1位、2位、3位、順位は得失点差による)
個人表彰 [最高殊勲選手賞] 村上祐輔(3) 初
[最優秀投手賞] 渡辺俊幸(3) 初
ベストナイン [外野手] 山内 健(3) 初
[外野手] 伊藤裕貴(2) 2回目
■関口杯 東北地区大学トーナメント大会
9月30日～10月7日(宮城：仙台市民球場他)
2回戦 対 仙台大学 2－1(延長10回)
準決勝 対 福島大学 4－3
決 勝 対 東北学院大学 4－6
準優勝

■第30回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
オール東北チーム
11/16より香川県高松市にて開催された大会に、オール東北チーム(25名編成)のメンバーとして本学より6名選出されました。
[投手] 渡辺俊幸(3) 3年連続
佐藤涼平(1) 初・中坂陣兵(1) 初
[捕手] 菊池秀佳(3) 初
[内野手] 村上祐輔(3) 初
高橋 友(2) 2年連続

女子ソフトボール部

■文部科学大臣杯第47回全日本大学女子ソフトボール選手権大会
9月1～3日(埼玉県：大類ソフトボールパーク他)
1回戦 対 神戸親和女子大学 6－5
2回戦 対 日本文理大学 7－2
3回戦 対 日本体育大学 1－2
ベスト8
■北海道・東北地区大学ソフトボール秋季大会
10月20～21日(岩手県：八幡平市松尾総合運動公園)
1回戦 対 宮城教育大学 7－0
2回戦 対 仙台大学 10－0
決 勝 対 東北福祉大学 1－2
準優勝
■岩手県男女チャンピオン大会
10月27日(花巻市石鳥谷ふれあい運動公園)
決 勝 対 盛岡大学 13－0
優勝

テニス部

■全日本大学対抗テニス王座決定戦
10月24日～28日(東京：有明テニスの森)
女子 ベスト8
■全日本学生室内テニス選手権大会
12月2日～9日(大阪：江坂テニスセンター)
女子 シングルス 石井小夏(1) 出場
女子 ダブルス
信田怜奈(4)・石井小夏(1)組 出場
■東北学生選抜室内テニス選手権大会
1月10～13日(宮城：仙台市体育館)
男子 シングルス 千田慎也(3) 準優勝
男子 ダブルス
國吉大輝(3)・佐藤 真(3)組 **優勝**
大川原庸平(2)・小黑夏圭(2)組 準優勝
増子拓弥(4)・柳田直人(4)組 ベスト4
女子 シングルス 石井小夏(1) 準優勝
高橋美琴(2) ベスト4
女子 ダブルス
信田怜奈(4)・本多(青森大)組 **優勝**
高橋美琴(2)・石井小夏(1)組 準優勝



バスケットボール部

■東北大学バスケットボール部1次リーグ
8月31日～9月9日(宮城：東北学院大学)
男子 2勝3敗 4位 2次リーグへ
女子 2勝3敗 4位 2次リーグへ
■東北大学バスケットボール部2次リーグ
10月6～8日(宮城：大崎市古川総合体育館)
男子 対 仙台大学 44－83
対 岩手大学 66－86
対 東北学院大学 75－86
2勝6敗 第4位

個人賞 リバウンド王 富樫良太(2)
女子 対 東北学院大学 68－74
対 山形大学 59－81
対 仙台大学 54－73
2勝6敗 第4位

■東北学生バスケットボール新人大会
12月2～16日(宮城：東北学院大学)
男子 2回戦 対 尚絅学院大学 155－24
準々決勝 対 山形大学 90－76
準決勝 対 岩手大学 85－62
決 勝 対 東北学院大学 67－80
準優勝

個人賞 敢闘賞 安部 駿(2)
優秀選手賞 富樫良太(2)
女子 準々決勝 対 宮城教育大学 144－30
準決勝 対 弘前大学 69－52
決 勝 対 仙台大学 88－60
優勝(初)
個人賞
最優秀選手賞 高橋はるか(2)
優秀選手賞 伊藤杏奈(2)・釜澤怜子(2)
三浦沙紀(2)
新人王 遠藤鮎香(1)

ハンドボール部

■東北学生ハンドボール秋季リーグ
9月22～25日(宮城：仙台市体育館)
男子 対 東北学院大学 31－27
対 東北大学 34－20
対 福島大学 26－22
対 東北福祉大学 31－25
対 秋田大学 31－28
5勝0敗 1部リーグ**優勝**
全日本出場決定 2年連続6回目
ベスト7 C P 新村崇洋(4)・森田隆亮(4)
前城貴秋(3)
女子 対 仙台大学 34－13
対 秋田大学 41－6
対 東北福祉大学 22－21
3勝0敗 Aリーグ**優勝**
ベスト7 C P 高橋美里(4)・加藤 優(4)
木村裕紀(4)・金 恩恵(4)
全日本出場決定 7年連続7回目
■全日本学生ハンドボール選手権大会
11月14～18日(福岡市民体育館)
男子 1回戦 対 中京大学 25－46
女子 1回戦 対 大同大学 25－20
2回戦 対 大阪教育大学 25－38
女子の部 ベスト16
■第49回東北総合選手権大会
1月19～21日(福島：あづま総合体育館)
女子 1回戦 対 福島光南高校 19－15
2回戦 対 東北福祉大学 24－23
準決勝 対 青森クラブPink 27－18
決 勝 対 宮城聖和学園 26－22
女子の部 **優勝**(3年ぶり2回目)
■全日本学生連盟推薦優秀選手賞受賞
(東北地区から男女各1名)
男子 森田隆亮(4) 女子 石田紗貴(4)



ホッケー部

■全日本学生ホッケー選手権大会東北・北信越予選会
8月9日(岩手町ホッケー場)
男子 富士大学 5－0 新潟大学
優勝 全日本出場決定(10回目)
■全日本学生ホッケー選手権大会
11月2～7日(京都：立命館大学校野ホッケー場他)
男子 1回戦 対 東京農大オホーツク校 3－2
2回戦 対 天理大学 0－8
ベスト16



陸上競技部

■東北学生陸上競技選手権大会
9月28～30日(宮城：仙台市陸上競技場)
男子 5,000m：古館優(1)15'01"35 2位
■出雲全日本大学選抜駅伝
10月8日(島根県出雲市)東北学連選抜
5区 古館 優(1) 出場(区間13位)

Campus Calendar

平成25年度 学事予定

キャンパスを彩る様々なイベントが盛りだくさん。
今だからできること、やりたいことを積極的にチャレンジしよう！

前 期	
4月1日～4日	●在学生ガイダンス・履修登録・健康診断等
4月6日	●入学式
4月8日	●前期授業開始
4月8日～12日	●新入生ガイダンス・履修登録・健康診断等
4月18日～19日	●新入生学外オリエンテーション
5月	●学友会総会
7月～9月	●図書館司書・司書補講習
7月15日	●夏のオープンキャンパス
7月15日	●前期授業終了日
7月24日～30日	●前期定期試験
7月31日～9月13日	●夏期休暇
9月9日～13日	●前期再試験
9月9日～14日	●父母懇談会
9月13日～15日	●花巻まつり
後 期	
9月17日	●後期授業開始
10月26日～27日	●紫陵祭(予定)
11月6日	●専門基礎演習ガイダンス
11月27日	●専門演習発表会
12月18日	●教養演習発表会
12月24日～1月3日	●冬期休暇
1月6日	●後期授業再開
1月18日～19日	●大学入試センター試験
1月21日	●後期授業終了日
1月24日～30日	●後期定期試験
1月31日～3月31日	●春期休暇
2月10日～14日	●後期再試験
3月中旬	●卒業式



夏のオープンキャンパス



キャンプ実習



紫陵祭



スキー実習

賢治のまちから 第12回全国高校生 ☆童話大賞表彰式

「賢治のまちから」第12回全国高校生童話大賞(主催:富士大学・花巻市・花巻市教育委員会、共催:NHK盛岡放送局)の表彰式が12月23日(日)になはんプラザ(花巻駅前)で行われました。

受賞者の家族や選考委員ほか約100名が出席し、「金の星賞」1名と「銀の星賞」3名、そして、岩手県内の高校から「銅賞」に入賞した3名に表彰楯等が贈られ、祝福を受けました。

また、地元花巻北高校放送部生徒による大賞作品の朗読と花巻農業高校鹿踊部生徒による鹿踊の披露があり、素晴らしい表彰式となりました。

創作童話は未来を創るひとつ

の手段として、未来を生きる人の心を耕すものだと思います。この事業が高校生の文芸活動を支援し、多くの関係者に郷土の文化資源への関心を寄せていただく機会となるように今後も継続発展させて企画実施に努力して参りたいと考えております。

作品(大賞・優秀賞)は童話大賞公式ホームページ <http://www.koukousei-douwa.jp/>に掲載されています。

▽金の星賞(大賞) 上田佑乃さん(埼玉・浦和第一女子高2年)「金色のカメ」

▽銀の星賞(優秀賞) 長谷川愛瑠さん(青森・五所川原高2年)「にっこに」

関葉々美(東京・白百合学園高2年)「はじめの一步」、吉岡明日香(神奈川・横浜共立学園高2年)「かけごえは泣き虫ヒーロー!」

▽銅賞(佳作)

清水畑央さん(岩手・平舘高3年)、小田島夕花さん(岩手・花巻北高1年)、似内萌花さん(岩手・花巻北高1年)、川上雅子さん(宮城・秀光中等教育学校3年)、村上佳代子さん(宮城・常盤木学園高2年)、坂井遥香さん(福岡・筑紫丘高2年)、濱田鈴さん(鹿児島・大島高1年)

応募総数は1,032篇(高校数・183校)



受賞者と選考委員の皆さん

FUJI UNIV. FUJI UNIVERSITY INFORMATION

OG Message

齊藤 明菜さん

Akina Saito

(平成17年 経済学科卒)

●青森県出身
●柴田女子高等学校 勤務

私は、青森県弘前市にある柴田女子高等学校に勤めています。県内に二校しかない女子高の一つで、普通科・家政科・情報科の高校です。家政科においては、被服製作和服・洋服・調理の三種で一級を取



得し「三冠王」を達成した生徒数が東北・北海道でトップという成績を上げています。私は現在司書教諭として、授業や検定のために図書館を利用しに来た生徒達の資料検索の手伝いや、先生方が授業で使用する図書資料、映像資料等々の管理・貸出の業務を行っています。

高校に勤めて一年目は一日一日が必死で、あつという間の毎日でした。日中は授業と図書館業務、放課後は部活動、帰宅後は深夜まで教材研究に司書教諭資格取得の為に勉強と多忙な日々でした(司書資格は富士大学で取得)。辞めようかと考えたこともありましたが、大学で所属していたソフボール部で経験したことや仲間たちと学び過ぎたことが支えとなりました。

また、厳しくも温かく指導して下さった監督、コーチをはじめ、先生方や職員の方々に出会い学び得たことをしっかりと伝え教えられるように頑張らなくてはと思い、ここまで来ることが出来ました。そして今、私が生徒達と向き合い教師という仕事をしていられることに感謝しています。

奨学金の返還について

独立行政法人日本学生支援機構(旧日本育英会)奨学生の皆さん、奨学金の返還に関して、何か困っていることはありませんか。貸与終了後、奨学金は必ず返還しなければなりません。先輩方の返還したお金、後輩達の奨学金になります。

しかし、卒業後の返還期間中には、災害、傷病、経済的困難、失業等によって、どうしても返還できなくなる時があるかもしれません。そんな時「返還を待ってほしい」と思ったら、迷わずすぐに日本学生支援機構に相談して下さい。

不明な点がありましたら、「奨学金返還相談センター」まで問い合わせください。

【奨学金に関する問合せ】

日本学生支援機構奨学金返還相談センター 全国共通(ナビダイヤルにて)

電話: 0570-03-7240

月～金(土日祝日・年末年始を除く)

明治神宮野球大会出場寄付金ご協力への御礼
明治神宮野球大会出場寄付金募集実行委員会
委員長 富士大学学長 藤原 隆男
富士大学硬式野球部の第43回明治神宮野球大会出場寄付金募集に当たりまして、在学生の保護者、卒業生、地域の皆様、その他多くの方々から多大なご支援を賜りました。

本学硬式野球部は、北東北大学野球秋季リーグ戦で優勝し、迎えた明治神宮野球大会
このような成果が収められましたのも、皆様方のご支援、ご声援の賜物と深く感謝しております。誠にありがとうございました。